



シルバー ふじえだ

平成29年8月20日

第 57 号

発行

公益社団法人

藤枝市シルバー人材センター

藤枝市藤枝五丁目3番20号

☎054-641-5565

会員数 男 598名・女 315名

計 913名 (7月20日現在)

印刷 株式会社石垣印刷



子育て支援のシルバー事業

託児保育と病児保育

子育てを手助けする シルバーの活動

シルバー人材センターでは、6歳未満児の託児保育と病児保育を行なっています。

この事業は、市の健康福祉事業に沿って子育てを支援する活動です。利用された保護者の皆さんから大変喜ばれています。

★託児保育の利用

保護者が急用などで、一時お子さんの面倒を見てほしい時にお預かりする事や、産前産後のお世話などのお手伝いをします。

経験豊かな会員が、センター内の施設、またはご家庭に訪問して託児のお世話をします。

利用する場合は、事前に予約してください。

★病児保育の利用

お子さんが急に発熱などとして、保育園や幼稚園での集団保育が出来なくなり、保護者の就労で在宅看護が困難な時に、家族からの委託を受けて一時的に専用の保育室でお預かりします。

〔病児保育を利用する時の条件〕

- ・生後6か月から満6歳までの子
 - ・重篤な基礎疾患がない事
 - ・はしかや風疹などの感染症がない事
- 条件が揃いますから、保育については、事前にシルバー人材センターに連絡して相談してください。

★相談・連絡先

シルバー人材センター 事務局（介護担当）

電話・641-5565

★ 公益社団法人・藤枝シルバー人材センター ★ 平成 29 年度 定時総会を開く

平成 29 年度定時総会が、6 月 17 日（土）午後 1 時から市生涯学習センターにおいて開催された。この総会では、平成 28 年度の事業報告と収支決算、平成 29 年度の事業計画と収支予算の報告、センターの定款変更と役員改選の 2 議案が提案され、いずれも満場一致で承認された。なお、来賓としてご臨席を賜りました北村市長・西原市議会議員、佐野・落合県議会議員、井林衆議院議員（秘書）から、温かい励ましのお言葉をいただきました。

また、多年にわたりシルバー会員として活躍された皆さんの表彰と、センターの発展にご尽力された退任役員に大井理事長から感謝状が贈呈されました。

平成 28 年度の実績

前年度を上回る実績

契約金額は

4 億 1, 400 万円

少子高齢化と人口減少が進む中で、国は 1 億総活躍社会の実現に向けて取り組んでおり、私たちのシルバー人材センターは、高齢人材を社会のために活用する機関として、大変期待されています。

現役世代の下支えや人手不足



本総会に公務ご多用中、北村市長様をはじめご来賓の皆様にご臨席をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、私達のセンターが、シルバー人材センター・法制化 30 周年記念表彰で、優良センターとして、全

〔挨拶〕



多様化する市民の要望に 会員・職員・役員が一丸となつて

理事長 大井 市郎

国表彰されました。この表彰は、会員の皆様と関係各位のご指導ご支援の賜であり、ここに改めて、心から厚く感謝申し上げます。これからの日本は、少子高齢化によつて労働力不足が予想され、そんな

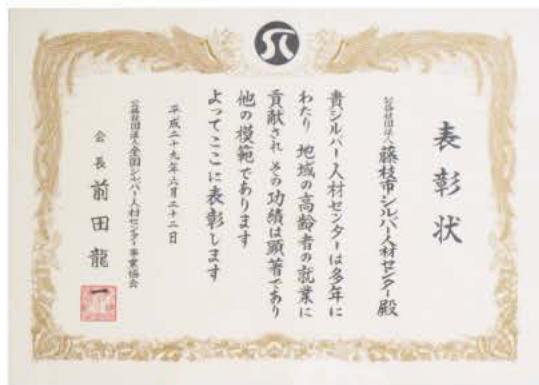
の分野で労働力確保に貢献することが求められています。

このような状況の中で、平成 28 年度の事業は、契約金額では前年度をやや下回りましたが、これは一部の仕事が請負から派遣事業に切り替わったことによるもので、この派遣業務を加えれば前年度を上回る実績を上げており、会員の活躍した事業全体では、対前年比で 3 百万円の増額になりました。

な中で、我々のセンターがこの労働力不足を補う時代になって来ると思っていますので、私達の仲間を増やし、多様化するシルバー事業をしつかり支え、市民に信頼されるセンターにしていきたいと思っています。

会員・職員・役員が一丸となつ

て平成 29 年度事業を推進し、明るい地域社会づくりに努めましょう。皆様のご協力を、よろしくお願い申し上げます。



優良センターとして全国表彰

今年もシルバー人材センターの総会に出席させていただいて、お元気な皆さんとお会い出来て大変嬉しく思います。

日頃シルバー会員の皆様が、豊

富な経験と熟練の技術を持って、市内の各分野で活躍し、市民生活を支援していただいておりますことに、厚く感謝を申し上げます。

ところで、皆さんは、自分の生活で一番大切なことは何だと思えますか。私は自分の健康・家族の健康が第一だと思っています。

なぜ、こんなことを申し上げたのかと言いますと、6月の定例市議会でシルバー人材センターについて質問がありました。

ご存じのように藤枝市は「健康・予防日本一」を目標に、健康寿命の延長と生きがいのある暮らしが、高齢者の健康増進に大切であ

ることから、日常生活の充実と能力を活かすシルバー人材センターの存在が重要であり、これからセンターの事業を支援する考えを答弁しました。

シルバー会員の皆さんが、市民の健康のために、訪問介護や家事援助サービス、また幼児保育などの分野でも、本市に貢献しています。

元氣な高齢者が地域のなかで社会的役割を担い、活躍していただくことは、ご本人の健康維持や介護予防にもなります。

このようなシルバー人材センターの活動は、市民生活を応援する大切な事業であり、生き生きとした生涯現役社会の実現に向けて、これからもセンターの事業拡大を支援したいと思っています。

シルバー会員の皆様のご健康とご活躍を、心から祈念申し上げます。

祝 辞

健康・予防日本一に向けて 高齢者の活躍に期待

藤枝市長 北村 正平



平成29年度の事業計画 業務拡大への対応 新会員の加入促進

本年度の事業実績は、前年度から順調に推移しておりますので、今後も引き続き、会員の安定した就業確保に努めます。

一方、会員数の確保については、多くの事業所で定年延長や再雇用制度が定着し、60歳代前半の会員数が以前の3分の1に減少し

ており、センターの拡大する業務に対応するためには、新会員の加入促進が喫緊の課題であり普及宣伝活動に努力します。

また、これからますます少子高齢化が進む中で、市民生活に密着したセンターの業務への期待と要望が多くなりますので、会員の知識と経験を生かして地域社会に貢献するセンターづくりを基本方針として業務の推進に努めます。

【基本方針】

- ① 会員の増強と就業機会の積極的な開拓
 - ・ 会員一人ひとりが地域において、センターをPRして、会員の勧誘や就業開拓に努める。
- ② 安全就業の徹底
 - ・ 事故防止策や安全体制づくりのために、職群班による安全講習会の実施・作業別の安全就業基準の周知徹底を図る。
- ③ 適正就業の徹底
 - ・ 提供する様々な就業形態の業務の中で、請負・委託契約に馴染まない業種に対応するため、労働者派遣事業・職業紹介事業に取り組む。
- ④ 会員の資質・技能の向上
- ⑤ 効率的な組織運営と財政基盤の確立
 - ・ 会員の声をセンターの運営に反映させるために、地区長会や班長会を開催、組織の活性化に努めると共に、事務事業の見直しや、自主財源の確保。
- ⑥ 介護保険事業等の推進
 - ・ 新たな生活支援サービスに参入して、生活支援担い手養成講習会を開催し、新会員の確保に努める。
- ⑦ 福祉・家事援助サービス事業の推進
- ⑧ 普及啓発活動の推進
- ⑨ 地域社会への貢献

栄えある 会員の10年表彰

平成29年度の定時総会で、会員の10年表彰が行われ、表彰された39名の皆さんに、大井理事長から表彰状と記念品が贈呈されました。



謝 辞



10年表彰・ありがとう
これからもお世話になります

葉梨地区 小池 操



受賞者を代表して一言ご挨拶申し上げます。
はじめに、日頃会員のお世話をしてくださる、シルバー人材センターの職員の皆様にお礼申し上げます。

本日、表彰を受けるにあたっては、入会から10年、シルバー会員として、いくつかの仕事につき、多くの仲間と、頑張ってきた成果としてありがたうお受けしたいと思いますが、一番の喜びは健康で仕事ができたとことです。

また、仕事に協力してくれた家族に感謝したいと思います。

今回表彰を受けられた皆様も同じ思いではないでしょうか。

私は、この10年、福祉事業の支援や筆耕の業務に従事し、互助会書道部に籍を置かせていただき、よい仲間に出会ったことが、日頃の大きな活力となっております。

これからも自己研鑽に努め、会員の方や職員の方たちとのコミュニケーションを大切に、有意義な人生を送りたいと考えております。

本日はありがとうございました。

平成29年定時総会で表彰された会員のお名前(敬称略)

葉梨地区	小粥 勝雄	青島南地区	松土 浩之	高洲地区	栗田 幸雄
//	小池 操	//	秋山 勝美	//	宮崎 寛子
//	片山 銀次	//	横田 禎子	//	中込 光弘
//	堀田 正徳	青島北地区	安藤 信一	//	小沢 利夫
広幡地区	山本 篤	//	油井 宏枝	//	杉山 栄一
//	桑原 米雄	//	西村 和子	大洲地区	原川 弘
//	太田 勝己	//	佐塚 暢之	//	谷澤 謹一
//	市川 鉦一	//	小林喜代子	//	村松 義弘
西益津地区	斉藤 明	//	竹川 豊保	岡部南地区	大島 靖之
//	小野田 勝	//	甲斐 文子	岡部北地区	村越 強
藤枝東地区	曾根田マチ子	//	小林 恒明	//	長島 武久
//	田中 英雄	//	小林 清子		
藤枝西地区	竹本 久子	//	仲村 昌義		
//	青島 敏勝	高洲地区	鈴木さとみ		

第18期役員

よろしくお願ひします。

6月17日の定時総会において役員が選任されました。
任期は、本総会の日から2年後の定時総会までです。



理事長
大井 市郎



副理事長
岸本 孝夫



常務理事兼事務局長
松浦 光男



理事
大島 靖之



理事
太田 勝己



理事
大畑 恵子



理事
小柳津茂弘



理事
佐久間 清



理事
須永 誠三



理事
田中 英雄



理事
内記 秀夫



理事
原川 弘



理事
原田 昌宏



理事
平出 武男



理事
向島陽太郎



理事
森谷 亮治



監事
大石 雅巳



監事
三宅 博



理事
秋田 弘武



理事
松土 浩之



理事
松土 浩之

退任役員

長期にわたり
ご苦勞様でした

～平成29年度の専門委員会～

委員会の事業目的と委員構成

藤枝市シルバー人材センターは、三つの専門委員会を設けて、センターの運営や事業活動などを行っています。
各委員会とも、それぞれの事業目的をもって取り組み、イベントや講習会などを計画し、また、シルバー人材センター全体の事業活動を充実・発展させることに努めています。

事業推進委員会

◎委員長 ○副委員長 (事)事務局

- ①中・長期計画の進捗管理に関する事
- ②事業開拓に関する事
- ③未就業会員に対する就業相談に関する事

- ◎ 小柳津茂弘 (事)村越 祝広
- 原田 昌宏 (事)望月 孝子
- 須永 誠三 (事)川村 泰子
- 太田 勝己
- 大畑 恵子 (事)村越 祝広
- 内記 秀夫 (事)望月 孝子
- 松浦 光男 (事)川村 泰子

普及啓発委員会

- ①普及啓発活動に関する事
- ②機関誌の編集発行に関する事
- ③会員の拡充に関する事

- ◎ 大島 靖之 佐久間 清 大石 雅巳
- 向島陽太郎 岸本 孝夫 (事)村松 正行
- 田中 英雄 三宅 博 (事)茂川美代子

安全・適正就業委員会

- ①就業上の自己分析と事故防止対策の樹立に関する事
- ②その他、会員の健康と安全適正就業に関する事

- ◎ 原川 弘 藤村 久生 勝治 優雄
- 森谷 亮治 大石 政司 池田 元二
- 平出 武男 池谷 直美 (事)村越 祝広

平成29年度・藤枝市シルバー人材センター 組織図

常務理事・事務局長

松浦 光男

事務局

次長・村越 祝広

・茂川美代子・村松 正行
・小林 睦恵・望月 孝子
・川村 泰子・伊東 照代
・小長谷博文・坂巻代里子
・大出 和美・大畑 芳樹
・池ヶ谷佐登美・貝沼 純也

理事長

大井 市郎

副理事長

岸本 孝夫

監 事

大石 雅巳

三宅 博

安全・適正就業委員会

* 専 門 委 員 会 *

・事業推進委員会

・普及啓発委員会

(理事)
大島 靖之
太田 勝己
大畑 恵子
小柳津 茂弘
佐久間 清
須永 誠三
田中 英雄
内記 秀夫
原川 弘
原田 昌宏
平出 武男
向島陽太郎
森谷 亮治

〔地区長〕

(会員数)

〔各地区ごとの班長〕

瀬戸谷地区・井口 静衛 (11)

①班 井口 静衛

稲葉地区・中本 勝久 (15)

①班 原田 昌宏・②班 中本 勝久

葉梨地区・田端 正義 (96)

①班 片山 銀次・②班 森下ノブ子・③班 平野 勝身・④班 田端 正義
⑤班 小島 節江・⑥班 岩井 亮算・⑦班 鈴木 康子・⑧班 山本 光幸

広幡地区・小沢 務 (56)

①班 藤田 和枝・②班 山村 保久・③班 小沢 務・④班 桑原 米雄
⑤班 堀池 篤志

西益津地区・山野 徳一 (73)

①班 渡辺 勝・②班 増田 恵一・③班 池端 新一・④班 米野 正則
⑤班 櫻井 泰治・⑥班 山野 徳一

藤枝東地区・小澤 正吉 (75)

①班 小島 満昭・②班 高橋 茂・③班 由比藤 仁・④班 望月 広幸
⑥班 小澤 正吉・⑦班 深沢 正義

藤枝西地区・野川 勲 (87)

①班 澤本 康逸・②班 野川 勲・③班 丸山 明彦・④班 田口 弘道
⑤班 村田 裕司・⑥班 八木小次郎・⑦班 小林 英樹・⑧班 望月 光平

青島南地区・井上 靖彦 (71)

①班 前田 愛子・②班 滝沢 康祐・③班 井上 靖彦・④班 西脇 力
⑤班 一藤 正義・⑥班 森竹 亮二

青島北地区・加藤 隆男 (152)

①班 加藤 昭二・②班 加藤 隆男・③班 松田 侑三・④班 那須野廣治
⑤班 安藤 信一・⑥班 片山 俊郎・⑦班 桐生 正夫・⑧班 半田 護

高洲地区・穂積 周作 (143)

①班 紅林 卓夫・②班 鈴木さとみ・③班 穂積 周作・④班 佐次本音吉
⑤班 岩崎 勝美・⑥班 千葉 稔志・⑦班 中津山幸治・⑧班 小澤 清二

大洲地区・横井 進 (52)

①班 増尾 副男・②班 大石 嘉平・③班 横井 進・④班 内藤 廣
⑤班 碓井 直次・⑥班 益田 吉秋

岡部南地区・水野謙太郎 (38)

①班 藤田さかゑ・②班 金子 隆男・③班 山口 幸江・④班 水野謙太郎
⑤班 牛山 弘

岡部北地区・村越 久之 (44)

①班 池田 章・②班 中村 敏・③班 村越 久之・④班 前島 一敏

藤枝東・西地区合同地区会 トップを切って開催される

5月30日、藤枝東地区と西地区の合同地区会が、地区長・班長に集まっていたき開催された。地区会には、小柳津事業推進委員長、松浦事務局長、村越事務局次長、向島・田中理事、三宅監事も出席し、東地区長・班長6名、西地区長・班長10名が出席した。

地区会では、小柳津委員長から「情報交換や相互の意思疎通」を図るため地区会を開催することとしたとの主旨説明があった後、出席者が順次、会員年数、就業経験を含めた自己紹介、事務局長から現状の報告等があり、「テーマを定めず地域の現状」について自由に話し合い、活発な意見交換があった。

○会員の少ない班の統合問題
○会員増の方策。一人一会員拡大運動の結果。会員拡大活動を営業活動とみなす。入会のメリットを共通認識。

○就業時間の上限問題（週20時間）
○耕作放棄地を活用した農業事業
○要望・意見を自由に提案できる「目安箱」の設置

○班長の班員の状況把握について



藤枝東・西地区 地区会出席者

本年度の

地区会（地区長・班長）の予定

○青島北・南地区会

平成29年7月19日実施済

○高洲・大洲地区会

平成29年9月中旬

○葉梨・稲葉・瀬戸谷地区会

平成30年1月中下旬

○広幡・西益津・岡部南・北地区会

平成30年2月中旬

※会員の皆さんへ

シルバーへの要望、提案等がありましたら班長さんまで！

植木剪定講習会を開催

5月16日・17日の2日間に亘り、技術向上・安全就業を目指して、講習会を開催しました。

講師は、当センター会員の勝治優雄氏及び原川弘氏が担当し、小柳津茂弘氏、池田元二氏が講師補佐をしました。

受講者は、一般市民及びシルバー会員の計29名。

シルバー会議室で座学講習を行った後、藤枝小学校で実技講習を実施しました。

受講者からは、「大変参考になった。今後の就業に役立たせたい。」などの感想が寄せられた。



私の趣味「木版画」に魅せられて

藤枝東 唐変木

「版画でもう少しましな年賀状を作ってみよう」との動機で、本格的に木版画講座を受講して19年。

講師は美術大学の先生。与えられた教材の作品を作りながら彫刻刀の持ち方、彫り方、摺り方など版画の基礎から教えてもらいました。

私は主に風景画。題材に選んだ風景をスケッチ、予定した号数に合わせて下絵作成、版木に色別にトレース・彫り・摺りの順に制作します。ご興味のある方は一緒にやってみませんか。

掲載の絵は、三保からの富士をデフォルメ化した風景、16度刷りです。



三保からの富士

安全標語 優秀作品きまる

本年度に募集した安全標語は175名235点の応募があり、安全・適正就業委員会の厳正な審査により、以下のとおりに決まりました。

◎最優秀賞 原田昌宏

「慣れ」と「うっかり」事故のもと
過去のヒヤリを思い出せ！

◎優秀賞 5点

一、安全は 内村 敏夫

基本動作の積み重ね

手順を守って安全作業

一、身につけよう 河野 末男

危険を予知した安全作業

一、事故事例 望月 敏一

伝えて活かすミーティング

一、安全作業は 藤田 和枝

ひとり一人の自覚から

一、あなたが主役の 切岩 亥寿

その作業正しい保護具で

事故は無し

安全就業を実践するのは「あなた」です。すべての会員による総合力で無災害を達成しましょう。

グラウンドゴルフ部

藤薫会の近況

部長 松下 重雄

グラウンドゴルフは、一時の爆発的なブームから最近競技人口も減少傾向にあり、やや落ち着いてきた感があります。しかし、シニア世代のスポーツとして、今後は安定的に推移して行くものと考えています。



我が藤薫会は、本年度役員が交代して、新たにスタートしました。現在、部員22名で月4回、総合運動公園や大井川河川敷を主に活動しています。女性

部員が少ないのは寂しい気がします。

シルバー人材センターでも、女性会員を増やすべく種々施策を試みています。これからは、あらゆる分野に女性の能力を必要とします。グラウンドゴルフも女性の参加でいっぺんに華やかな雰囲気になります。

うば桜とて

振り向かす桜かな

男女とも入会をお待ちします。

お知らせとお願い

グラウンドゴルフ大会開催

11月3日に計画しています。

シルバー会員の積極的な参加を期待しています。

会員親睦旅行

11月25日の予定、奮ってご参加ください。

おもちゃなど寄付して！

幼児保育用の玩具などが不足しています。寄付して頂ける物をお持ちの方は、お手数ですが事務局にご連絡ください。

編集後記

「シルバーふじえだ第57号」をお届けします。

この57号は、平成29年度定時総会の内容をメインにして、シルバー人材センターが取り組む事業や、多年にわたり活躍された会員の表彰、また、役員の改選による理事・監事・地区長・班長の紹介、センターの組織図などを掲載しました。日頃会員の皆さんから、「会員同士のふれあい、交流する機会が欲しい」と言う声がありますので、本年は順次地区会などが予定されています。私たちは、自主・自立・共働・共助の精神で、地域社会に役立つ活動をしていきますが、これからも会員が互いに連携して、より良いシルバー人材センターにするよう努めましょう。

次号からは、この紙面をもっと多くの会員の活躍の様子を紹介し、また、趣味の事、或いは意見・要望などをお寄せいただいで、更に充実したセンターの広報誌にしたいと思っておりますので、ご協力をお願いします。

普及啓発委員長 大島 靖之